

令和4年度共同利用・共研究成果報告会

主催：東京理科大学 研究推進機構 総合研究院 共同利用・共同研究拠点「火災安全科学研究拠点」

令和4年度は、継続課題1件・新規課題3件の共同研究を行いました。一年間の共同研究の成果について、成果報告会を開催いたします。ぜひご公聴ください。

日時：2023年6月16日（金）11：00～12：30

場所：東京理科大学 神楽坂キャンパス2号館221教室及びZoom

<https://tus-ac-jp.zoom.us/j/97879796697?pwd=cmlmcWRvZS9rZ3NzSnA0T1NTMnZxZz09>

ミーティングID:978 7979 6697 パスワード: 798073

発表者

司会

プログラム

11：00～11：05 挨拶 河野 守 (東京理科大学理工学研究科)

11：05～11：20 ◇合成小梁無耐火被覆化のための改良接合部の火災時
終局状態評価実験
東京都立大学 都市環境科学研究科

高木 次郎

11：20～11：35 新◇デッキ合成スラブの遮熱性に関する実験的研究
東京都市大学 建築都市デザイン学部建築学科

焦 喻

荻原 一郎

東京理科大学
総合研究院

11：35～11：50 新◇木造建築の高層化に向けた木質耐火構造部材の
高度化と断面制御の両立
早稲田大学 理工学術院創造理工学部建築学科

伯耆原 智世
(三上 翔也)

11：50～12：05 新◇歴史的木造建築物における初期火災成長のモデル化
早稲田大学 理工学術院

長谷見 雄二
(濱田 朋佳)

講評 松山 賢(火災安全科学研究拠点長)

■ 参加費：無料 ■ 申込み：不要

文部科学省より共同利用・共同研究拠点として2009年に認定され、国内の知を集約させる役割を担ってまいりました。今後もより一層教育研究拠点としての発展をご期待ください。